

医療的ケア児等と家族の安心生活サポート事業等の実施状況について

1 概要

医療的ケア児等（重症心身障害児・者を含む）とその家族が県内どこでも安心して生活できるよう、在宅で医療的ケア児等の子育てや介護を行う家族の負担軽減を図るため、短期入所の環境の整備・充実を図るとともに、障害福祉従事者の専門性向上を促進

2 これまでの主な取組状況

(1) 医療的ケア児等に対する支援体制の整備

①医療的ケア児等支援のための関係機関の協議の場

医療的ケア児等が、心身の状況に応じた必要な支援が受けられるよう、保健所、病院・診療所、訪問看護ステーション、保育所、学校等の関係者が連携を図るため、協議の場を創設し、関連分野が協働する総合的な支援体制を構築

○県の協議の場：岡山県自立支援協議会医療的ケア児等支援部会（H31.3設置）

○市町村の協議の場：7市町で設置済（R元.5末時点）

(参考) 設置状況

| | | |
|-------|-------------------------|--------------------------------|
| ・玉野市 | ————— | 玉野市自立支援協議会 こども部会 |
| ・瀬戸内市 | ————— | 瀬戸内市地域自立支援協議会 こども部会 |
| ・総社市 | ————— | 総社市地域自立支援協議会 医療的ケア児支援体制検討PT |
| ・津山市 | ┌—————┐ │ └—————┘ | 津山地域自立支援協議会 |
| ・鏡野町 | | 医療的ケア児等支援ネットワーク |
| ・美咲町 | | |
| ・久米南町 | | |
| | | ※津山市は別途市単独で「医療的ケア児支援推進会議」も設置 |

②対応可能な事業所の体制整備

| | | | |
|----------------|---|----------------------|--------------------|
| ○事業名 | 短期入所サービス拡大促進事業（県、市町村各1/2）【H26年度～】 | | |
| ○概要 | 市町村が、医療的ケア児等の短期入所を受け入れる事業所への補助を行う場合、県が市町村に対して経費の一部を補助する事業 | | |
| ○実績 (H30年度) | 市町村数 | 17市町（ただし、取組市町村は19市町） | |
| | 受入事業所 | 20施設 | |
| | 利用日数 | 3,126日 | ※補助金額（県費） 16,243千円 |

(2) 関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置促進

関連分野の支援を調整するコーディネーターとして養成された相談支援専門員等の配置を促進するため、コーディネーター養成のための専門研修を計画的に実施

- 事業名 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業【H29年度～】
- 概要 医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターを養成するための研修事業
- 対象者 相談支援専門員、保健師・看護師等
- 実績 研修修了者：106名（H29年度：47名、H30年度：59名）
※職種内訳
相談支援専門員 105名
社会福祉士 1名

3 今後の予定・課題

①短期入所事業所の開設等の働きかけ等

短期入所事業所の確保・充実等に向け、施設改修や運営費補助金等の活用について、事業者や市町村に働きかけていく。

②県が養成した医療的ケア児等コーディネーターの活用

岡山県自立支援協議会医療的ケア児等支援部会での議論を通じ、コーディネーターの活用方策等について検討等を進めていく。

(参考) 今後の検討例

- ・役割・位置づけの明確化、再認識
- ・具体的な活動方法の提示 等

③次期県障害児福祉計画の見直し

岡山県自立支援協議会医療的ケア児等支援部会での議論を通じ、次期県障害児福祉計画の見直しに活用していくとともに、施策への反映に関し検討等を行っていく。

④市町村の協議の場の設置促進

医療的ケア児等が、身近な地域で、心身の状況に応じた必要な支援が受けられるよう、法改正の趣旨と併せて、各地域における協議の場の設置について働きかけていく。

医療的ケア児等のトータルライフ支援体制の整備(概要) (医療的ケア児等と家族の安心生活サポート事業)

- ・医療的ケア児等(重症心身障害児・者等を含む)とその家族が県内どこでも安心して生活できるよう、在宅で医療的ケア児等の子育てや介護を行う家族の負担軽減を図るため、短期入所の環境の整備・充実を図るとともに、障害福祉従事者の専門性向上を総合的に促進
- ・障害のある人の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能(緊急時の受入れ・対応等)を整備し、障害のある人の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築

短期入所サービス拡大促進事業

<短期入所の利用>

※医療型:1人1日の利用につき12,000円

※福祉型:1人1日の利用につき

ア 重症心身障害児・者等の場合は5,000円

イ 医療的ケア児・者の場合は7,000円

ウ アかつイの場合は12,000円

<緊急時の受入れの場合>

※医療・福祉型:1人1回の利用につき7,000円

④利用実績に応じて助成

※医療的ケア児等の利用

<1人当たり年間60日が限度>

※障害者等の緊急時の受入れ

<1人当たり年間6回が限度>

短期入所事業所(医療型)
短期入所事業所(福祉型)

③短期入所サービスを利用

利用者

※当該市町村に居住

①実施事業者の承認

②事業実施の周知

⑤利用実績に応じて補助

※市町村助成額の1/2(岡山市を除く。)

★県・市町村連携による
補助事業(ソフト事業)★

※ 対象拡大【H30~】

①医療型短期入所サービス費の対象者には該当しない、たん吸引等の医療的ケアが必要な障害児・者を福祉型短期入所事業所で受け入れた場合

・1人1日当たりの利用につき7,000円(年間60日が限度)

(医療的ケアが必要な重症心身障害児者等の場合は12,000円/日・人)

②緊急時の受入れ(利用者又はその家族等からの要請に基づき、緊急に受け入れた場合)

・1人1回当たりの緊急受入れにつき調整に係る費用として7,000円(年間6回が限度)

短期入所事業所開設等支援事業

★県による補助事業(ハード事業)★

障害者等の緊急時の受入れ対応の機能強化等を図る短期入所事業所(当該事業所を新たに設置しようとする者を含む)に対し、施設改修(小規模修繕に限る)に要する経費を補助

※補助率1/2 上限額 2,000千円【H30~】

医療的ケア児等支援者養成事業

★医療的ケア児等を支援する
人材の養成や専門性向上★

①医療的ケア児等への支援に従事できる者を養成するための研修等実施

看護職員等を対象とした専門機関でのケア実習、専門家の派遣、主治医等による助言指導

②医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーター等を養成するための研修実施【H29~】

③障害福祉従事者の専門性向上のための研修受講促進事業【H29~】

ア 障害者支援施設等の現職員の喀痰吸引等研修受講(1号・2号研修に限る)に要する経費の補助

イ 上記研修受講期間における代替職員の確保に要する経費の補助(給料(賃金)、手当、社会保険料等)

ただし、代替職員が勤務する日数は現任障害福祉従事者を派遣する延日数の4倍を上限に補助

※補助率:10/10 ・アの上限:425千円(85千円/人)、イの上限額:1,200千円(200千円/月)

短期入所サービス拡大促進事業 取組市町村一覧表

H31.3末時点

| 市町村名 | 事業開始時期 | 対象短期入所事業所の所在地 | | 備考 |
|---------|---------|---------------|---------|----|
| | | 医療型短期入所 | 福祉型短期入所 | |
| 備前県民局管内 | | | | |
| 玉野市 | | | | |
| 備前市 | 平成27年1月 | 県内 | 県内 | |
| 瀬戸内市 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 赤磐市 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 和気町 | | | | |
| 吉備中央町 | 平成28年1月 | 県内 | 県内 | |
| 備中県民局管内 | | | | |
| 倉敷市 | 平成27年4月 | 県南西部保健医療圏内 | 市内 | |
| 笠岡市 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 井原市 | 平成27年1月 | 県内 | 県内 | |
| 総社市 | 平成29年4月 | 県内 | 県内 | |
| 高梁市 | 平成29年4月 | 県内 | 県内 | |
| 新見市 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 浅口市 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 早島町 | 平成27年6月 | 県内 | 県内 | |
| 里庄町 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 矢掛町 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 美作県民局管内 | | | | |
| 津山市 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 真庭市 | 平成27年1月 | 市内 | 市内 | |
| 美作市 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 新庄村 | | | | |
| 鏡野町 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |
| 勝央町 | | | | |
| 奈義町 | | | | |
| 西粟倉村 | | | | |
| 久米南町 | | | | |
| 美咲町 | 平成27年4月 | 県内 | 県内 | |

平成30年度短期入所サービス拡大促進事業 事業所別利用日数

| | 事業所名 | 所在地 | 利用日数 | 補助対象利用日数 | 割合 |
|-----|--------------------------|-----|-------|----------|--------|
| 福祉型 | わかくさ学園 | 岡山市 | 61日 | 61日 | 2.0% |
| | いんべ通院センター | 備前市 | 56日 | 56日 | 1.8% |
| | あしたば短期入所 | 倉敷市 | 15日 | 15日 | 0.5% |
| | 社会福祉法人 四ツ葉会 これから | 倉敷市 | 298日 | 198日 | 6.3% |
| | 王慈療護園 | 倉敷市 | 245日 | 203日 | 6.5% |
| | 障害者支援施設こうのしま荘 | 笠岡市 | 201日 | 151日 | 4.8% |
| | 大佐荘短期入所事業所 | 新見市 | 38日 | 38日 | 1.2% |
| | 障がい者支援施設みすず荘 | 津山市 | 12日 | 12日 | 0.4% |
| | 旭川荘真庭地域センター | 真庭市 | 20日 | 20日 | 0.6% |
| | 障がい者支援施設さやかなる苑 | 美咲町 | 397日 | 157日 | 5.0% |
| 医療型 | 旭川荘 旭川児童院 | 岡山市 | 539日 | 521日 | 16.7% |
| | 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 | 倉敷市 | 5日 | 5日 | 0.2% |
| | 笠岡市立市民病院 | 笠岡市 | 25日 | 25日 | 0.8% |
| | 井原市立井原市民病院 | 井原市 | 21日 | 21日 | 0.7% |
| | 高梁市国民健康保険成羽病院 | 高梁市 | 11日 | 11日 | 0.4% |
| | 新見中央病院 | 新見市 | 92日 | 60日 | 1.9% |
| | 短期入所事業所いるかの家 | 浅口市 | 17日 | 17日 | 0.5% |
| | 独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター | 早島町 | 1145日 | 1018日 | 32.6% |
| | サンサポートつやま | 津山市 | 509日 | 448日 | 14.3% |
| | 田尻病院 | 美作市 | 157日 | 89日 | 2.8% |
| 計 | | | 3864日 | 3126日 | 100.0% |

※補助対象となるのは、1人あたり60日まで

医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者数

| 市町村名 | H29年度 | H30年度 | 合計 | 備考 |
|-------|-------|-------|-----|----|
| 岡山市 | 15 | 16 | 31 | |
| 倉敷市 | 13 | 15 | 28 | |
| 津山市 | 2 | 5 | 7 | |
| 玉野市 | 2 | 0 | 2 | |
| 笠岡市 | 0 | 1 | 1 | |
| 井原市 | 1 | 0 | 1 | |
| 総社市 | 2 | 3 | 5 | |
| 高梁市 | 0 | 2 | 2 | |
| 新見市 | 0 | 1 | 1 | |
| 備前市 | 0 | 0 | 0 | |
| 瀬戸内市 | 2 | 0 | 2 | |
| 赤磐市 | 0 | 3 | 3 | |
| 真庭市 | 2 | 2 | 4 | |
| 美作市 | 1 | 2 | 3 | |
| 浅口市 | 0 | 0 | 0 | |
| 和気町 | 1 | 0 | 1 | |
| 早島町 | 1 | 0 | 1 | |
| 里庄町 | 0 | 0 | 0 | |
| 矢掛町 | 1 | 0 | 1 | |
| 新庄村 | 0 | 0 | 0 | |
| 鏡野町 | 2 | 0 | 2 | |
| 勝央町 | 0 | 1 | 1 | |
| 奈義町 | 0 | 0 | 0 | |
| 西粟倉村 | 0 | 0 | 0 | |
| 久米南町 | 0 | 0 | 0 | |
| 美咲町 | 0 | 1 | 1 | |
| 吉備中央町 | 1 | 1 | 2 | |
| 県外 | 1 | 6 | 7 | |
| 計 | 47 | 59 | 106 | |

※事業所所在地にて集計

岡山県内の医療型短期入所の指定状況

平成31年3月31日現在

| | 事業所名 | 法人名 | 所在地 | 利用定員 | 形態 | 指定年月日 |
|----|----------------------|--------------------|------|------|-----|------------------------------|
| 1 | 旭川児童院 | 社会福祉法人旭川荘 | 岡山市 | — | 空床型 | 平成22年4月1日(平成26年12月1日に睦学園を統合) |
| 2 | 旭川療育園 | 社会福祉法人旭川荘 | 岡山市 | — | 空床型 | 平成22年4月1日 |
| 3 | 光生病院医療型短期入所サービスおもいやり | 社会医療法人光生病院 | 岡山市 | — | 空床型 | 平成27年3月1日 |
| 4 | 瀬戸内市立瀬戸内市民病院 | 瀬戸内市 | 瀬戸内市 | — | 空床型 | 平成27年5月1日 |
| 5 | 赤磐医師会病院 | 公益社団法人赤磐医師会 | 赤磐市 | — | 空床型 | 平成28年9月1日 |
| 6 | 倉敷中央病院 | 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 | 倉敷市 | — | 空床型 | 平成22年4月1日 |
| 7 | 笠岡市立市民病院 | 笠岡市 | 笠岡市 | — | 空床型 | 平成27年6月1日 |
| 8 | 井原市民病院 | 井原市 | 井原市 | — | 空床型 | 平成27年2月1日 |
| 9 | 新見中央病院 | 医療法人真生会 | 新見市 | — | 空床型 | 平成24年10月1日 |
| 10 | 短期入所事業所いるかの家 | 医療法人福嶋医院 | 浅口市 | — | 空床型 | 平成26年12月1日 |
| 11 | 南岡山医療センター | 独立行政法人国立病院機構 | 早島町 | — | 空床型 | 平成22年4月1日 |
| 12 | サンサポートつやま | 医療法人西下病院 | 津山市 | 4 | 併設型 | 平成23年9月1日 |
| 13 | 津山中央病院 | 一般財団法人津山慈風会 | 津山市 | — | 空床型 | 平成25年4月1日 |
| 14 | 田尻病院 | 医療法人 三水会 | 美作市 | — | 空床型 | 平成27年10月1日 |
| 15 | 美作市立大原病院 | 美作市 | 美作市 | — | 空床型 | 平成27年11月1日 |
| 16 | 岡山県真庭市国民健康保険湯原温泉病院 | 真庭市 | 真庭市 | — | 空床型 | 平成28年1月1日 |
| 17 | 総合病院落合病院 | 医療法人社団井口会 | 真庭市 | — | 空床型 | 平成28年4月1日 |
| 18 | 高梁市国民健康保険成羽病院 | 高梁市 | 高梁市 | — | 空床型 | 平成29年4月1日 |

※利用定員は併設型／単独型において設定している定員数